



健康データを患者自身で管理する時代へ

附属総合情報センター

准教授（企画開発室長） 廣田健一

私たちが健康・安心に生活していくための手段として、病院等で医療サービスを受けることだけではなく、自身で健康や医療に関するデータを活用し、日常的に健康を管理することの重要性が増えています。

先進的な諸外国では、個人の健康診断結果や服薬歴のような個人の健康データ（PHR：Personal Health Record）を多目的に利用するために、個人単位で健康・医療に関する情報を統合的に収集する取組が国家レベルで推進されています。我が国においても令和4年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2022」にて、「PHRの推進」等を重点化する方針が示され、その施策について政府、各省庁でも議論がされていますが、各医療機関の診療データ（EHR：Electronic Health Record）や個人がスマートフォンで管理するPHR（心拍数、血中酸素濃度、歩行距離など）の利活用を可能とする環境整備が現状の課題となっています。

このような背景を踏まえ、本学では、令和4年12月に富士通（株）とEHRの標準化及びクラウドコンピューティング技術を用いたPHR事業の推進等の取組について合意しました。この取組は、本学附属病院が管理しているEHRを患者がスマートフォンから閲覧できる仕組みを構築、患者自身が日々の健康管理に役立てることを目的としており、そのために必要となるiPhoneアプリ、患者のPHRをクラウド環境で管理するヘルスケアデータ基盤（国際規格HL7 FHIRに準拠）を開発しています。患者はこのアプリ上で、個人情報やEHR、PHRの外部保存および利用範囲についての同意を自身で選択することができ、この同意に基づいてEHRと本人のApple Watchで測定されるPHRデータをヘルスケアデータ基盤へ集約します。加えて、EHRとPHRを同時に参照可能なWebシステムも開発しており、技術支援はAppleから受けています。

これらの仕組みを活用し、北海道における地域医療の基幹病院として、道内の病院間によるデータ連携・共有をさらに拡大すると共に、患者一人ひとりに合わせた個別化医療の推進を目指すことが出来ます。さらに、本学にて実施している人工知能研究へPHRを活用することにより、他大学に先駆けて高精度な学習モデルを構築するための特徴量エンジニアリング（データの特徴・特性を、定量的に表した数値処理）へのPHRの活用も見据えています。

これからの5年から10年、デジタル技術の進化はさらに加速し、物理的な“モノ”はデジタル情報にて表現され、サイバー空間内に現実空間を再現した「デジタルツイン」という概念のもとにメタバース空間の構築が予想されていることから、前述のクラウド環境におけるヘルスケアデータ基盤への人工知能技術を用いた学習モデル、シミュレーターの搭載などのさらなる深化を考えています。しかし、これらの取組もデジタル化が進んだ世界においては特に原点回帰が重要であり「患者・学生のために貢献できるデジタル化とは何か」について再考することで、より効果的な取組となります。引き続き多くの方からご意見を頂きながら、新しい本学の創造のために最新技術の機微を捉えて、尽力をさせて頂ければと考えております。



卒業・修了 退職予定 の皆さまへ

図書館利用身分の変更手続き についてのご案内

今春、卒業・修了・退職される皆さまにつきましては、現在お持ちの学生証、ＩＤカードが利用できなくなります。

令和５年度より学外勤務となり、引き続き図書館利用をご希望の場合は、手続きをお取りください。

- ▶ 受付時間 平日９：００～１９：４５
- ▶ 受付場所 図書館２階カウンター
※ 学生証、教職員証をご持参ください

また、受けられる図書館サービスは学内者、卒業生・本学元教職員、学外者で異なります。詳しくは図書館ＨＰをご確認ください。

現在の身分		4月以降の身分	現ＩＤカードの有効期限 (図書館利用)	新ＩＤカード		
				変更手続	交付	種類
卒業生	医学部	研修医 ※1	4月1日まで延長可 ※2	不要	臨床研修・医師キャリア支援センター	学内者
		学外勤務	—	利用申請書提出	図書館	卒業生
	保健医療学部	看護部勤務	令和5年 3月17日(金) 4月1日まで延長可 ※2	不要	看護部	学内者
		看護部以外の学内勤務		4月1日以降に利用申請書提出	図書館	学内者
		学外勤務		利用申請書提出	図書館	卒業生
修了生	大学院生 専攻科生	研究生	令和5年 3月17日(金) 4月1日まで延長可 ※2	4月1日以降に利用申請書提出	図書館	学内者
		大学院生専攻科生		不要	学務課	学内者
		学内勤務		4月1日以降に利用申請書提出	図書館	学内者
		学外勤務		利用申請書提出	図書館	卒業生
教職員	正規教職員	学内の「所属、身分」変更	令和5年 3月31日(金) —	4月1日以降に利用申請書提出	図書館	学内者
		学外勤務		利用申請書提出	図書館	本学元教職員
	非正規教職員	本学卒業生		利用申請書提出	図書館	卒業生
		学外勤務 (医療資格あり)		利用申請書提出	図書館	学外者

※1 学外病院研修の場合も含む ※2 通常開館入館延長(自己申告)

- ▶ 令和５年度以降学内勤務となる方の「新ＩＤカード」のお渡しは、４月１日以降となります。
- ▶ 卒業式（３月１７日）以降の図書等の貸出、文献複写申込はできません。
- ▶ 新ＩＤカードは、旧ＩＤカード（クリーム色のカード）と交換させていただきます。

「年度更新」教職員の更新

年度更新扱いの研究補助員、非常勤講師等の方は自動更新となります。

更新されていない場合は、図書館２階カウンター（内線２４２４０）にお問い合わせください。

F A Q

よくある“困った”を解決◎
図書館 活 用 方 法

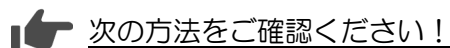
お問い合わせが多い、電子ジャーナル利用時の
“こんなときどうしたらいいの？”に、お答えします！

■学外から電子ジャーナルを利用したい



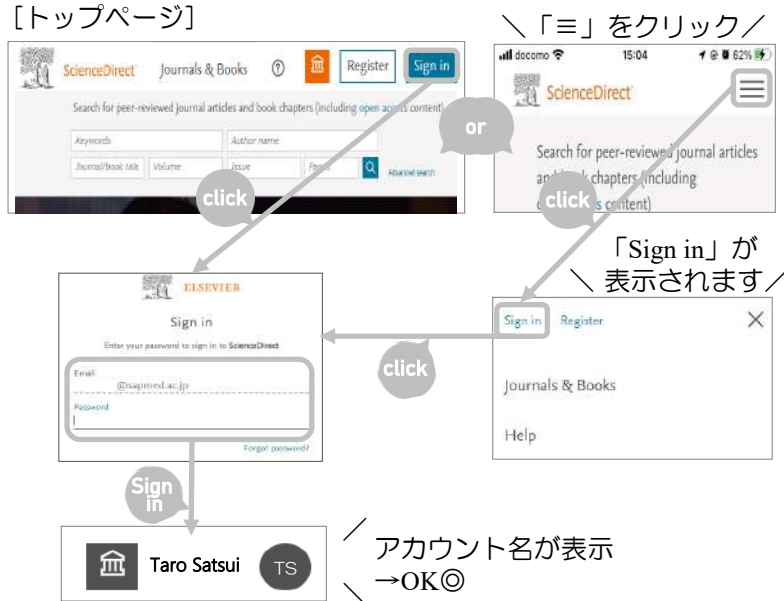
図書館HPトップ > リモートアクセス
※ SAINSのID・パスワードでログイン

■Elsevier社ScienceDirect接続エラー/論文ダウンロード不可

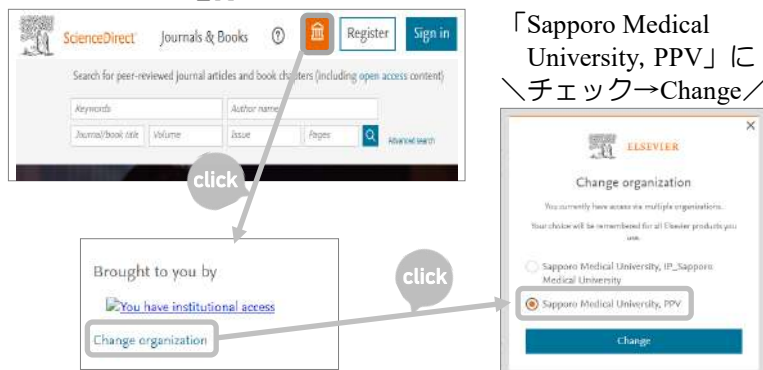


1：サインインの確認

[トップページ]



2：グループの確認



■上記の他、

- ・確実にリモートアクセスを経由して使う
- ・Elsevier社推奨ブラウザを使用する
(推奨ブラウザ：Google Chrome、Mozilla Firefox、Edge)
…などで、解決する事例が多いです。お試しください！

■Elsevier社PPVの利用権限は、利用申請に基づき付与しています。アカウント作成だけではPPVの利用はできませんので、利用前に必ず図書館へご連絡ください。

Rockefeller University Press

「機関契約」により論文掲載料が免除されます！
詳細ご確認ください。

■雑誌名

- ・ Journal of Cell Biology 【細胞生物学】
- ・ Journal of Experimental Medicine 【実験医学】
- ・ Journal of General Physiology 【一般生理学】

■対象：

本学に属する研究成果であり、責任著者として投稿する論文

*APC免除対象の所属は、研究が“どこ”で行われているかに基づくため、研究が札幌医科大学で行われたものであれば、その機関に所属する方は対象。

■投稿～出版までの流れ

Step.1 要件等を確認、論文を投稿。

*投稿時に著者名、機関名などを入力。

Step.2 論文のFinal Revisionを提出すると

ライセンス選択画面が表示されるため、Read & Publish用のライセンスを選択。

*Read & Publish以外でのOAライセンス(有料版)を選択した場合、警告が出ます。

Step.3 論文の投稿手続完了。

Step.4 論文投稿後「\$0」のインボイスメールが届きますのでご確認ください。

*CCで図書館にもインボイスメールが届きます。

After 論文出版の際、その論文が機関から資金提供を受けたことが公開。

■こちらのご案内は、図書館HPでも公開しています。

図書館HPトップ>



ポータブルバッテリー 貸出開始！

“電源を増やしてほしい”
そんなご要望にお応えし、導入しました！

■図書館への要望が多かった電源の増設、ポータブルバッテリーで対応します！
(2023年1月～4台導入)

■学生証を持参のうえ、2階カウンターで対面で手続きが必要です。

■利用は当日19時30分(短縮開館時は16時30分)まで。

- 通常開館時間に貸出 → 当日の通常開館時間に返却
- ×通常開館時間に貸出 → 翌日の通常開館時間に返却
- ×通常開館時間に貸出 → 特別開館時間に返却
- ×特別開館時間に貸出

■館内での放置や館外持出は禁止です。

■利用に関する詳細は、図書館HPをご確認ください。

図書館HPトップ > 利用案内

> パソコンの貸出 /
ポータブルバッテリーの館内貸出

【url https://hamanasu.sapmed.ac.jp/library/ja/lp_bt】

退職、修了される方必見!! SAINS アカウント継続利用申請について

2019年10月1日より、札幌医科大学学術ネットワーク（SAINS）のアカウントについて、**退職や修了により学内者の身分を失った後も継続利用を希望する場合は、申請書と誓約書の提出が必要**となりました。

これは、2019年に発生したメールアカウントの不正使用事案を踏まえ、アカウント管理の適正化に向けた取組を強化するものです。今後継続利用が認められたアカウントは、**1年毎の更新が必要**となりますのでご了承願います（本年度の申請では2024年7月31日まで延長利用可能）。

詳細については下記ホームページをご覧ください。必要がありますが、おおよそ以下の内容となります。

- 学内者の身分を失った方がSAINSアカウントを継続するためには継続利用申請が必要
- 継続利用申請には、「継続利用申請書」と「誓約書」が必要
- 継続利用申請は1年更新(期間満了日は翌年の7月31日。但し、申請日から翌年の7月31日まで1年未満である場合、翌々年の7月31日が期間満了日となる。)
- 2019年6月以降にパスワードを変更していない場合はパスワード変更必須
- 利用できるのは電子メールサービスのみ。VPNやリモートアクセス（電子ジャーナル利用）等
は利用不可

継続利用申請を行わなかった場合、学内身分を失った日より2ヶ月でアカウント抹消を実施します。
学内身分を失う期間が短い場合でも、継続利用申請をお願いします。

詳細については下記ホームページをご覧ください。

ホームページ 退職・修了等の後（学外者）のSAINSアカウント利用について

<https://infonavi.sapmed.ac.jp/jpn/news/4675/>

総務・システム係 内線: 22390/22490 Email: icccj@sapmed.ac.jp

◆総合情報センターへのお問い合わせ先

お問い合わせ内容	内 線	E-mail	照会先
図書館の利用に関すること	24240	libserv@sapmed.ac.jp	利用サービス（カウンター）
学内所属員の文献複写依頼に関すること	24170	illr@sapmed.ac.jp	利用サービス
学外からの文献複写の申し込みに関すること	24180		
図書に関すること	24160	book@sapmed.ac.jp	図書係
雑誌に関すること	24230	serial@sapmed.ac.jp	図書係
札幌医学雑誌に関すること	24160	satuisi@sapmed.ac.jp	図書係
メールアドレス、LANへの機器接続に関すること	22390	icccj@sapmed.ac.jp	総務・システム係
図書館へのご意見・ご要望に関すること	24170	libserv@sapmed.ac.jp	利用サービス

パークス
Barks

Sapporo Medical University
Scholarly Communication Center

北海道公立大学法人
札幌医科大学附属総合情報センター

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
TEL 011-611-2111(代表) FAX 011-641-9646

URL <https://infonavi.sapmed.ac.jp/jpn/> E-mail libserv@sapmed.ac.jp
<https://hamanasu.sapmed.ac.jp/library/>